

平成25年度 劇場・音楽堂等活性化事業

ONE COIN RELAY CONCERT ~TRIO LIBERTAD~

ワンコイン
リレー
コンサート
~トリオ・リベルタ~

ヴァイオリン、ピアノ、サックスによるトリオ。
映画音楽からラテン、タンゴ、ピアソラ作品まで
華麗に年明けを彩ります!!

平成26年

1月8日(水)

開場 18時30分 開演 19時00分

iichika
総合文化センター
iichika
音の泉ホール



出演者:トリオ・リベルタ

入場料 500円(指定席)

チケット発売

一般:平成25年12月 8日(日)

emo倶楽部:平成25年11月30日(土)

チケット取扱

iichika 総合文化センターインフォメーション
トキハ会館、別府エトウ南海堂
チケットぴあ(Pコード 213-515)
ローソンチケット(Lコード 81332)
※emo倶楽部会員の割引はありません。
※未就学児の方も入場可能ですが、チケットは必要です。

予定曲目

- ・シェルプールの雨傘(ルグラン)
- ・わが懐かしのブエノスアイレス(ガルデル)
- ・首の差で(ガルデル)
- ・ブエノスアイレスの春(ピアソラ)
- ・リベルタンゴ(ピアソラ) 他

ONE COIN RELAY CONCERT

~TRIO LIBERTAD~

ワンコインリレーコンサート
~トリオ・リベルタ~

いちひか総合文化センターは西日本で1、2位を争う素晴らしい音響と機能性を備えたホールです。しかし一方で、豪華すぎて「敷居が高い」というイメージを持たれているお客様もいるようです。

この「ワンコインリレーコンサート」では、500円という手軽さで、実力のある素晴らしい演奏家たちの音や技を楽しんでいただき、芸術文化の素晴らしさを気軽に感じていただきたいと思います。

また、小さい頃から、本物の音を聞いていただき、感性豊かな本物の大人になっていただきたいと思います。皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。

TRIO LIBERTAD

トリオ・リベルタ

現代タンゴの革命児アストル・ピアソラ。2000年、その作品を演奏するコンサートシリーズ「ピアソラ・ナイト」から「トリオ・リベルタ」は結成された。クラシックの第一線で活躍する人気奏者3人によるその演奏は、オリジナルを尊重しつつも“他にはない”変則的な編成で新しいスタイルのピアソラを描き出し、各方面から賞賛の嵐と話題を呼んでいる。またコンサートは常にSOLDOUTを記録し新しいファン層を広げている。クラシックの枠にとらわれないその活動は、国内最大級のジャズイベント「横濱JAZZブロムナード」への出演や、神奈川県民ホール主催の単独野外コンサートなどでもその圧倒的な演奏で話題を呼び、ジャンルを超えて幅広く支持されている。近年はピアソラ以外の作品にも意欲的に取り組む「トリオ・リベルタ」。結成10周年を迎え、ますます進化する3人から目が離せない。



中岡 太志 (pf) Futoshi Nakaoka

昭和音楽大学ピアノ科卒業。'97年にソロ・リサイタルを開催し本格的に演奏活動を開始する。'98年には師、金井紀子とピアノ・デュオを結成した他、クラシックにとらわれないスタイルでライブ活動を開始。なかでもオール・ピアソラ・プログラムによるピアノ・ライブは大きな反響を呼んだ。アンサンブル・ピアニストとしての評価は高く、岡本知高や韓国人アーティストWhee Jine(フィージン)をはじめとする第一線で活躍する声楽家のリサイタル伴奏を務める他、ヴァイオリニスト石田泰尚の良きパートナーとして、その美しい音色、豊かな表現力には定評がある。また、オペラからR&Bまで幅広く歌える魅惑的な歌唱で近年ヴォーカルも担当している。テレビ、FMへの出演やCD収録、また様々なジャンルのアーティストとの共演多数。第5回彩明ムジカコンコルソ伴奏賞受賞。

石田 泰尚 (vn) Yasunao Ishida

国立音楽大学を首席で卒業、同時に矢田部賞受賞。新星日本交響楽団コンサートマスターを経て、2001年より神奈川フィルハーモニー管弦楽団ソロ・コンサートマスターに就任、現在に至る。これまでにハチャトゥリアンやフィリップ・グラス、シューマンのヴァイオリン協奏曲他、多数の協奏曲をソリストとして共演し、そのどれもが好評を博している。また、渡辺雄一プロデュースによる3枚のソロアルバムとブラームスのヴァイオリン・ソナタ全曲集(2009年)のほか、YAMATO弦楽四重奏団による「山田耕伴/弦楽四重奏曲(世界初録音)」、「幸松肇/弦楽四重奏のための日本民謡」、2007年にソロを務めた「ヴィヴァルディ/四季(指揮/ハンス=マルティン・シュナイト、演奏/神奈川フィル)」など、数々のCDがリリースされている。2008年、神奈川文化賞未来賞を受賞。



松原 孝政 (sax) Takamasa Matsubara

昭和音楽大学卒業(特別賞)。在学中より同大学オーケストラとP.クレストンの協奏曲を共演するなど多くの演奏会に出演。A.Reed音楽祭ソロ・コンテストに最年少(16歳)で入選。第2回東京室内楽コンクール入選。第16回日本管打楽器コンクール第3位入賞。東京文化会館「新進音楽家デビューコンサート」オーディションに合格。その他受賞歴多数。現在、ソロ・室内楽を中心にオーケストラや吹奏楽でも活動。[カルテット・スピリタス][The Wind Wave][Take8]のメンバー。2005年には自身初となるソロCD[Crusing](ベルウッドレコード)をリリース。2008年、BMGレコードからカルテット・スピリタスとして[SCENE]をリリース。その他CD多数。また、CM・ドラマ・映画などのスタジオレコーディングなどにも多数参加。昭和音楽大学、上野学園大学非常勤講師。KEI音楽学院講師。

〈鑑賞マナーについて〉

- 客席内での飲食・喫煙はご遠慮ください。
ペットボトルのお茶を飲んだり、ガムを噛むのもやめましょう。
ただし、喉を保護するために「飴」だけはOK。袋から出すときの音は予想以上によく響くので、ご注意ください。
✕袋入り飴……袋を開けるときに音がするので控えましょう。
○包んである飴…こちらの飴がおススメです。
(パッケージから出し▶布の巾着袋に中身を移し▶カバンの中で中身を出しましょう。)
但し上演中にご遠慮ください。 ※飲食はロビーにて、喫煙は指定の場所にてお願いします。
- 客席内では携帯電話の電源をOFFに。時計のアラームも鳴らないように。
マナーモードやメールの送受信もご遠慮ください。
音だけでなく、携帯電話の液晶画面の光が漏れる恐れがあります。
また、警告音の鳴る機器をお持ちの方は、今一度ご注意ください。



- カメラ・ビデオ・レコーダーでの撮影・録音はできません。
舞台、客席を問わず、カメラ付き携帯電話での撮影も禁止しております。
- 演奏中はおしずかに。
おしゃべりはもちろん、カバンを開ける音、キーホルダーの鈴の音、プログラムをめくる音にもご注意ください。
ピノールの音も意外によく響きます。
- 周囲の人の視界を遮るような行動はご遠慮ください。
身を乗り出している鑑賞はおやめください。つばの広い帽子などは脱いでご鑑賞ください。
- 咳をする際はハンカチで押さえましょう。
- ブラボーの呼び声や拍手は、指揮者のタクトが降りてからにしましょう。
- 香水は控えめに。



〈注意・備考〉

- ◆やむを得ない事情により、出演者、プログラムなど変更になる場合がございます。
- ◆無料託児サービス有(要予約。満一歳児から未就学児まで。12月27日(金)17時申込締切)
- ◆公演中止の場合を除き、一度購入されたチケットの払い戻し、交換等はできません。
- ◆県立美術館建設のため駐車場が不足していますので、ご注意ください。
- ◆開演中にご入場の際の制限があります。お早めにご来場ください。
- ◆車椅子等でご来場の方は予めご連絡ください。

主催・問合せ先

〒870-0029 大分市高砂町2番33号

公益財団法人 大分県芸術文化スポーツ振興財団

TEL.097-533-4004 ホームページ <http://www.emo.or.jp>

